

# N

# F

# C

## NFC CALENDAR

大ホール(2階)

日本オランダ年2008-2009  
オランダ映画祭2009

Nederland in Japan 2008-2009  
Holland Film Festival 2009

2009年2月24日(火) - 3月15日(日)

主催: 東京国立近代美術館フィルムセンター,  
株式会社キネマ旬報社

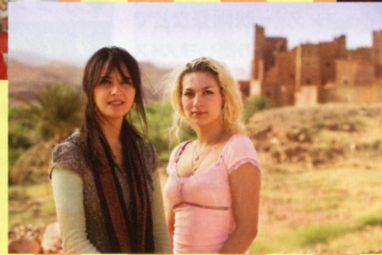
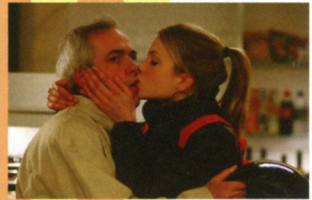
特別協賛: ホランドフィルム  
協賛: オランダ王国大使館  
協力: びあ株式会社



日本オランダ年 2008 2009  
NEDERLAND IN JAPAN

# オランダ映画祭2009

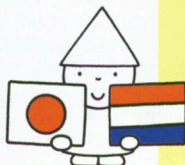
## Holland Film Festival 2009



2月の休館日:  
月曜日

大ホール  
開映後の入場はできません。  
定員=310名(各回入替制)  
料金=一般800円/高校・大学生・シニア600円/  
小・中学生400円/障害者(付添者は原則1名まで)は無料  
発券=2階受付  
●観覧券は当日・当該回にのみ有効です。  
●発券・開場は開映の30分前から行い、定員に達し次第締切となります。  
●学生、シニア(65歳以上)、障害者の方は、証明できるものをご提示ください。  
●発券は各回1名につき1枚のみです。

東京国立近代美術館フィルムセンター  
**National Film Center**  
The National Museum of Modern Art, Tokyo



日本オランダ年2008-2009  
www.nihonoranda.jp

これは「日本オランダ年2008-2009」を記念して描かれた  
オランダの絵本作家ディック・ブルーナによるオリジナルイラストです。  
Illustrations Dick Bruna © copyright Mercis by, 1953-2009

2009  
**2**

NFCカレンダー  
2009年2月号



# 大ホール 上映作品

日本オランダ年2008-2009  
オランダ映画祭2009  
Nederland in Japan 2008-2009  
Holland Film Festival 2009

日本-オランダ間の交流史は、オランダ船「デ・リーフデ(博愛)号」が大分の臼杵に來航した1600年にまでさかのぼります。その後、1609年に平戸(長崎)の商館を拠点として本格的な通商を開始し、日本開国後の1858年には日蘭修好通商条約を締結して、以来今日に至るまで、両国は盛んに交流を行ってきました。この度は、昨年の日蘭外交関係開設150周年、ならびに本年の日蘭通商400周年を記念する「日本オランダ年2008-2009」にちなんで、フィルムセンターはキネマ旬報社との共同開催により、「オランダ映画祭2009」を開催します。

九州とほぼ同面積の国土に約1600万人の人口を持つオランダは、無声時代から充実した映画製作が行われ、ドキュメンタリー映画の巨匠ヨリス・イヴェンス、1980年代にハリウッド進出を果たしたポール・バーホーベンら国際的に著名な映画人を輩出する一方で、毎年世界中から多くの秀作が集まるロッテルダム国際映画祭を開催するなど、豊かな映画文化を育んできました。ハリウッド映画の勢いに押されながらも、オランダは政府による積極的な製作支援や他国との共同製作により、国際市場にも通用する作品を生み出す環境を着実に整えて現在に至っています。

日本でのオランダ映画祭は、びあ主催で1989年に、オランダ映画祭実行委員会主催で1998年、1999年、2000年に行われ、オランダ映画の特徴を浮き彫りにする選りすぐりの新作・近作が紹介されました。またフィルムセンターでも、2000年に日蘭交流400周年を記念して、アムステルダムの映画博物館(Filmmuseum)が所蔵する貴重なオランダ無声映画を一堂に紹介し、そのユニークな映画史をたどる「シネマの冒険 闇と音楽:オランダの無声映画」を開催しました。今回の「オランダ映画祭2009」は、一連の上記オランダ映画祭で紹介された『水の味』(1982年)や『密航者』(1997年)を含む12本、あいち国際女性映画祭や山形国際ドキュメンタリー映画祭などで紹介された3本に加え、国際的に評価の高いヨリス・ステリング監督の最新作『ドゥスカ』、オランダ国内で大ヒットを記録した『ラブ・イズ・オール』、『ドゥーニャ&デイズ』の日本初公開作品3本と近年作られた短篇アニメーションを取り揃えて、1980年代以降のオランダ映画の魅力に迫ります。

- 監=監督 原=原作・原案 脚=脚本 脚色
- 撮=撮影 美術=美術 音=音楽 出=出演
- プログラム18と19(アニメーション選集)は一部日本語字幕のない作品を含みます(それ以外の作品は字幕を要しません)。
- 上記以外のプログラムはすべて日本語字幕が付されています。
- 記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。



## 表紙の写真

- 1 フェリーチェさん
- 2 ドゥスカ
- 3 ラブ・イズ・オール
- 4 私の青い鳥
- 5 ノートレイズ、ノーブレインズ
- 6 ドゥーニャ&デイズ
- 7 ロスト・カーゴ
- 8 鳥のくちばし
- 9 カー・クレイズ

## ◆日本初公開作品

1 2/25(水)3:00pm 3/8(日)4:00pm

ラブ・イズ・オール (120分・35mm・カラー)  
ALLES IS LIEFDE (LOVE IS ALL)

オランダで毎年12月5日に行われる聖ニコラス(シント・クラウス)のパレードを背景に、夫婦、親子、同性間、そして身分や世代の異なる男女間に芽生える様々な形の愛を描き、オランダで大ヒットしたクリスマス映画『ブラックブック』の成功でハリウッド進出を果たしたカリス・ヴァンハウテン(カリス・ファン・ハウテン)をはじめオランダの人気俳優が総出演している。

2007◎ヨラム・リュルセン◎ヨブ・ホスハルク◎キム・ヴァンコート◎レックス・ブランド◎ハリー・アマラーン◎ウィーヘル・メイエルマンズ=スニツケル◎ミヒール・ロメイン、トーマス・アクダ、アネク・ブロック、カリス・ヴァンハウテン、イェレン・スピッツベルガー、ウェンディ・ヴァンダイク、ペーター=パウル・ムラー、ダーン・スファルマンズ、パウル・デレーウ

2 2/24(火)7:00pm 3/15(日)4:00pm

ドゥスカ (90分・35mm・カラー) DUSKA

自由な独り暮らしを満喫する映画脚本家のマンションに、ある日突然「ドゥスカ」と名乗るロシア語しか話せない男が押しかけた…。監督のヨリス・ステリングは『Mariken van Nieuwmeegen』(1974年)でカンヌ、『De Vliegende Hollander』(1995年)でヴェネツィアの最高賞にノミネートされたオランダ映画界の重鎮。正体不明の男をなかなか追いつけない主人公のジレンマをコミカルに描いている。

2007◎ヨリス・ステリング◎ハンス・ヘーセン◎フート・ヒルタイ◎ヘルト・プリンカース◎バート・ヴァンデルスドンク◎ヘーネ・ベルグッツ、セルゲイ・マコヴェツキー、シルヴィア・フックス、マルコ・ウッセポルン

3 2/24(火)3:00pm 3/14(土)4:00pm

ドゥーニャ&デイズ

(96分・35mm・カラー) DUNYA & DESIE

厳格なイスラム一家に育ったドゥーニャは、自由な恋に興じる生粋オランダ人デイズと仲の良い幼馴染だが、家族とともに故郷ロッテムへ帰ることになる。一方、母からの愛情に自信をなくしたデイズも実の父親に会おうと、ドゥーニャの後を追ってイスラム社会に飛び込んでゆく。新進の女性監督が手がけた暖かくユーモアあふれる作品(プリント提供:ワコー)。

2008◎ダナ・ネチュシヤン◎ロバート・アルバーディンク◎タイム◎バート・ポット◎ヘラルド・ローマンズ、ミンカ・モーレン◎スティーヴ・ウィラート◎マリヤム・ハッサーニ、エヴァ・ヴァンデヴァイデヴェン、アリックス・アダムス、イリアス・アッダブ、マージェブ・ベンムッサ

## ◆オランダ映画近作選

4 2/25(水)7:00pm 3/6(金)3:00pm

水の味 (104分・35mm・カラー)

DE SMAAK VAN WATER (TASTE OF WATER)

淡々と社会福祉の事務処理に携わる主人公は、亡き知り合い夫婦が残した一人娘の世話をするうちに、親身な奉仕の重要性を実感してゆすが、彼の前に冷酷な官僚主義が立ちちはだかる。スネク監督は本作でヴェネツィア国際映画祭の新人監督最優秀作品賞を受賞した。

'82◎◎オルロー・スネク◎ジョルジュ・コンラート◎ディルク・アールト・コーイマン、ヤン・ルトガー・アハテルベルグ◎マールテン・コブマン◎アルバート・ヴァンデルヴィルト◎ドルス・ヴァンデルリンデン◎ヘラルド・トレン、ドライン・クルヴェルス、ヨーブ・アドミラール、ハンス・ヴァントン・ヘレン、オルガ・ザウデルフック

5 2/26(木)3:00pm 3/13(金)7:00pm

ワン・マンス・レイター

(103分・35mm・カラー)

EEN MAAND LATER (ONE MONTH LATER)

3人の子どもに囲まれ主婦業に勤む精神科医の妻は、夫の理解を得て、1ヶ月契約の代理主婦を募集する。数多の応募者から選ばれたのは、骨董屋の店員から女性バンドのコーラスまでこなす自由奔放な独身女性だった。変身願望をあっけらかんと実現させる彼女たちを、オランダの人気女優二人が好演している。

'87◎◎ナウチカ・ヴァンブラッケル◎◎ヤン・ドンカース◎アテ・デヨング◎ペーター・デポント◎ハダッサー・カン◎ロブ・ヴァンデンセラール◎◎モニック・ヴァンデヴェン、レネ・サウテンダイク、エドウィン・デブリース、パス・ヴツ、ジャン・イヴ・ベルテロート

6 2/26(木)7:00pm 3/10(火)3:00pm

アイリス (91分・35mm・カラー) IRIS

家畜の獣医は男しか認めないという因習が根強いある村へ、女性獣医アイリスがやってくる。陰湿ないやがらせがいよいよ凶悪になった頃、アイリスは意外な真相を知るようになる。監督は、女性差別のテーマに大衆性を重視した作品で人気を得たマディ・サクス。スリリングな要素がバランスよく配り込まれている佳作。

'87◎◎マディ・サクス◎フェリックス・ティッセン◎フランス・ブルメット◎ドルス・ヴァンデルリンデン◎ルク・ディカー◎モニック・ヴァンデヴェン、ジョン・クラーク・イカンブ、ティッス・ティール・フロロンスターヘ、ロジャー・ヴァンホル、エルシエ・スヘルボン

7 3/6(金)7:00pm

バニシング (106分・35mm・カラー)

SPOORLOOS (THE VANISHING)

アムステルダムから南仏へと車でバカンスに出かけた青年は、同伴していた恋人を途中のパーキングエリアで突然見失ってしまう。3年後、あきらめきれない男は捜索を再開する。事件解決よりもむしろ犯罪者の心理に焦点が当てられた異色のサスペンス。初のフランスとの合作映画。

'88◎◎ゲオルグ・スラウツァー◎◎ティム・クラベ◎トニー・クーン◎サンティアゴ・イシドロ・ピン◎ヘニー・ヴリンテン◎ベルナルド・ビエール・ドナデュ、ヘーネ・ベルグッツ、ヨハナ・テル・ステヘ、グウェン・エックハウス、ベルナデット・ルサシェー

8 2/27(金)3:00pm 3/5(木)7:00pm

密航者 (91分・35mm・カラー)

DE VERSTEKELING (THE STOWAWAY)

干上がったアラル海の漁港に住むウズベキスタンの青年が、故郷を捨てて憧れのニューヨークへ密航を企てる。しかし貨物船はロッテルダムにたどり着き、彼はあるオランダ人家庭で不思議な居候生活を始めることに…。やがて強制送還された青年のもとに奇跡が起こる。同年のマンハイム=ハイデルベルク国際映画祭で最優秀作品賞を受賞。

'97◎◎ベン・ヴァンリース◎ハウト◎ベルト・ビスベリク◎ステフ・タイディンク◎ヴァンセント・デバーター◎ハリー・デウイット◎ベンクゾット・モハメドカリモフ、アリアネ・シュルテル、シャムラット・ウテムラフ、ディルク・ローフトホーフ、リック・ヴァンハステル

9 2/28(土)1:00pm 3/11(水)7:00pm

テーチェの旅 (95分・35mm・カラー)

DE TRIP VAN TEETJE (TATE'S VOYAGE)

許婚に忠実な愛を捧げながらも、堅気な仕事には目もくれず、悪事に手を染めているテーチェは、騙されていくつきの輸送船を買ってしまう。オランダ政府と映画製作会社モテルフィルムスが、若手映画監督に製作機会を与えるために立ち上げたプロジェクト「ルート2000」から生れた作品の一つ。

'97◎◎パウラ・ヴァンデルウスト◎ブリジット・ヒレニウス◎エリリー・フルマンス◎フONS・マキース◎ケース・ヘール、テクラ・ルーテン、ディミテリ・イヴァノフ、ウォルター・ムラ



ドゥーニャ&デイズ



10 2/27(金)7:00pm 3/11(水)3:00pm

オール・スターズ(113分・35mm・カラー)  
ALL STARS

アマチュア・サッカークラブ「オール・スターズ」のメンバーたちは、9歳の頃に会ってから10年を経た今もなお毎週日曜日の練習を楽しんでいる。それぞれが思い思いの悩みを持ちつつも、喜怒哀楽をともにし支えあう姿を描いた青春群像劇で、オランダで高い興行成績を記録した娯楽作品。

'97◎ジャン・ヴァンデヴェルデ◎ミーシャ・アレキサンダー◎ユレス・ヴァンデンステーン◎ホーヴェン◎ハリー・アマラン◎フォンス・マーキース◎アントニー・カマルリング、ダニー・デムク、ダニエル・ボワセヴァン、ペーター・パウル・ムラー、ライミ・サンボ

11 3/1(日)1:00pm 3/10(火)7:00pm

失われたトランク(100分・35mm・カラー)  
LEFT LUGGAGE

ホロコーストの記憶にしばられた両親の気持ちを理解できずにいるユダヤ人の娘。子守のアルバイトのため、戒律に厳しいハシッド派のカルマン家を訪れた彼女は、口をきかない4歳の息子と心を通わせるが…。『007 リビング・デライツ』などで知られる国際俳優イェルン・クラブ(ジェロン・クラブ)の初監督作品。彼自身もイザベラ・ロッセリーニとともにカルマン夫妻を演じている。

'98◎イェルン・クラブ◎カール・フリードマン◎エドゥン・デフリース◎ワルター・ヴァンデンエンデ◎ヘモ・スポルテル◎ヘニ・ヴリンテン◎イザベラ・ロッセリーニ、マキシミアン・シェール、ラウラ・フレイザー、マリアンヌ・サーヘブレヒト、デイヴィッド・ブラドリー

12 3/1(日)4:00pm 3/12(木)3:00pm

フェリーチェさん(103分・35mm・カラー)  
FELICE... FELICE...

幕末・明治の日本で活躍したイタリア系イギリス人の写真師フェリーチェ・ベアトをモデルにしたメロドラマ。日本に残した妻・お菊の消息をたずねて、6年ぶりに日本を訪れたフェリーチェの旅が始まる。お菊と彼の間にいかなる文化の齟齬があったのか…? 名優ヨハン・ライセンがフェリーチェに扮し、ほぼ全篇を日本語で演じている。

'98◎ペーター・デルフト◎ワルター・ヴァンデンエンデ◎ヴァンセント・デパーター◎ルク・ディカー◎ヨハン・ライセン、トシエ・オグラ、リナ・ヤシマ、ノリコ・ササキ、ヨシ・オイダ

13 3/3(火)3:00pm 3/12(木)7:00pm

ポーランド人の結婚(89分・35mm・カラー)  
DE POOLSE BRUID (THE POLISH BRIDE)

街の売春宿から逃げ出してきたポーランド人女性が、行き倒れになった村で寡黙な農夫に拾われる。少ない対話を通して、二人の心の動きが繊細に描かれている。アルジェリアに生まれ、パリ留学後オランダへ移住した、異文化経験豊富なトライディア監督の長篇デビュー作。

'98◎カラム・トライディア◎ケース・ヴァンデルフルスト◎ジャック・ラウライス◎アン・ヴンデルリンク◎フォンス・マーキース◎ヤープ・スパイケルス、モニク・ヘンドリクス、ルーデ・ファルケンハーヘン、ルフ・ラガス、ハキーム・トライディア

14 3/3(火)7:00pm 3/13(金)3:00pm

三人のプレイヤー(92分・35mm・カラー)  
DE BOEKVERFILMING  
(BASED ON THE NOVEL)

若手監督が新作映画のヒロインを求めてオーディションを開く。候補となった女優三人の緊張をほぐすべく、監督は親切に振舞うが、いらぬお節介者でやいてしまう。現代社会の歪みや映画の舞台裏をユーモラスに描き、オランダ国内で大人気となった作品。オランダで活躍する多くの映画人たちが cameo 出演している。

'98◎エディ・テルストール◎ウィレム・ナフトラス◎ダニエル・ニマン◎シルクスクリーン◎ナジャ・フブシュハー、ディルク・ゼーレンベルグ、フェムケ・ラーカーフェルト、アレッテ・デルクセ、ナジブ・アムハリ

15 3/4(水)3:00pm 3/15(日)1:00pm

ノートレインズ、ノープレインズ  
(104分・35mm・カラー)  
NO TRAINS NO PLANES

町の仲間たちに別れを告げようと、ヘラルドは行きつけのカフェに朝早くからやってきた。店内で24時間の間に起こる出来事とともに、様々な人間模様と人々の心情を巧みに描き出した本作は、1999年のサント・ペテルブルグ映画祭でグランプリに輝いた。

'99◎ヨス・ステリング◎ジャン・ポール・フランセンス◎ハンス・ハッセン◎フット・ヒルタイ◎ヘルト・プリンカーズ◎ニコラ・ピオヴァーニ◎ディルク・ヴァンダイク、エレン・テン・ダメ、アンリ・ギャルサン、ヘーネ・ベルグッツ、ドミニク・ホルウィッツ

16 3/4(火)7:00pm 3/14(土)1:00pm

私の青い鳥(81分・35mm・カラー)  
BLUEBIRD

頭が良く運動も得意な上、体の不自由な養子の弟もまめに世話する13歳の少女メルダが、彼女を妬む同級生たちからひどいイジメを受け、日々心を痛めている。自分や友情、家族に複雑な思いをめぐらせる思春期の繊細な心を描いた作品。ベルリン国際映画祭キンダーフィルムフェスト部門で子ども審査員たちから、栄えある「クリスタル・ベア賞」に選ばれた。

2004◎マイケ・デヨン◎ヘレナ・ヴァンデルムーレン◎フット・ヒルタイ◎オーライン・ラーマン◎ハリー・デウィット、リシャード・ヤンセン◎エルスケ・ロトヴェール、ケース・スホルテン、エルシー・デブラウ、ヤープ・スパイケルス、ブライト・オリチャーズ

17 2/28(土)4:00pm 3/5(木)3:00pm

ティラミス(81分・35mm・カラー)  
TIRAMISU

舞台女優で名声を得たアンネだが、税金を3年間滞納して、最愛の住居であったポートハウスを競売で失う危機にさらされる。会計監査の男、元夫、娘、そして家政婦など、アンネを取り巻く人間模様が暖かく描かれている。監督は前作Zus & zo(2001年)でアカデミー賞外国語作品賞にノミネートされたパウラ・ヴァンデルウスト。

2007◎パウラ・ヴァンデルウスト◎グイド・ヴァンヘネッ◎ハリー・アマラン◎ミケル・ボルストラップ◎アネケ・ブロック、ヤコブ・デルウィフ、ソフィア・デホーフ、ラウラ・デブル、ハイス・スホルテン◎ヴァンアスハット、トーマス・カメルト

◆アニメーション選集

巨匠ポール・ドリエッセンの『三人のお嬢さん』『7人の兄弟』、国際アニメーション映画祭で高く評価された『キャラクターズ』『出口』『鳥のくちばし』、迫力のCG作品『バーコード』『カー・クレイズ』など、個性豊かなスタイルやテーマで世界中の注目を集めるオランダ・アニメーションの近作18本を紹介する(各プログラムとも作品の上映順序が変更になることがあります)。

18 3/7(土)4:00pm

アニメーション選集1(合計81分)

キャラクターズ(8分・35mm・カラー)  
DE KARACTERS (THE CHARACTERS)

'86◎エヴェルト・デベイエル

ダダ(10分・35mm・カラー) DADA

'94◎ビート・クローン

フェイス・ペインティングス

(20分・35mm・カラー) FAMOUS PAINTINGS

'96◎マーテン・コブマン

三人のお嬢さん(11分・35mm・カラー)

3 MISSES  
'98◎ポール・ドリエッセン

バーコード(8分・35mm・カラー) BARCODE

2001◎アドリアーン・ロクマン

ぞうとかたつむり(6分・35mm・カラー)

THE ELEPHANT AND THE SNAIL [日本語字幕なし]

2002◎クリスタ・ムスカー

竹ざおを使う人々(13分・35mm・カラー)

STILT WALKERS

2002◎シャーク・メイリンク

干潟(5分・35mm・カラー) WAD

2003◎ヨリス・オプリンズ

19 3/8(日)1:00pm

アニメーション選集2(合計88分)

カー・クレイズ(13分・35mm・カラー)  
CAR CRAZE

2003◎エヴェルト・デベイエル

鳥のくちばし(13分・35mm・カラー)

BEK (BEAK)

2004◎ルセッテ・ブラウネ

出口(5分・35mm・カラー) VENT

2004◎エリック・ヴァンスハイク

テスト・ワン・トゥー(5分・35mm・カラー)

TEST ONE TWO

2005◎メンノ&パウル・ノイエル

雨(3分・35mm・カラー) REGEN (RAIN)

2005◎ミハエル・セウナライン

ハードボイルド・チキン(5分・35mm・カラー)

HARD BOILED CHICKEN

2006◎アルヤン・ウィルシュット

ロスト・カーゴ(16分・35mm・カラー)

LOST CARGO

2006◎ピーター・エンヘルズ、エフィン・パリシ

ファントム・オブ・シネマ(7分・35mm・カラー)

PHANTOM OF THE CINEMA [日本語字幕なし]

2008◎エリック・ヴァンスハイク

7人の兄弟(13分・35mm・カラー)

THE 7 BROTHERS

2008◎カイ&ポール・ドリエッセン

パトゥーフ劇場(8分・35mm・カラー)

THEATRE PATOUFFE

2008◎マーテン・コブマン

◆ドキュメンタリー作品

20 3/7(土)11:00am

アムステルダム・グローバル・ヴィレッジ  
(245分・35mm・カラー)

AMSTERDAM GLOBAL VILLAGE

宅配をするモロッコ人青年、出産を控えた外国人夫婦、チェチェンから来た実業家、ボスニア出身のロックバンド、ホロコーストから生還したユダヤ人親子などとの出会いを通じて、カメラが高度な多文化都市アムステルダムの諸相を捉える。オランダの代表的なドキュメンタリー映画監督コイケンの作品(プリント提供:特定非営利活動法人山形国際ドキュメンタリー映画祭)。

'96◎ヨハン・ヴァンデルコイケン(製作)クローディア・ウィンベック(バーバラ・ヒン(監音)ノシカ・ヴァンデルレリ



ラブ・イズ・オール



月	火	水	木	金	土	日		
2月	23 3 ドゥーニャ&デージー (96分) *トーク・イベントがあります	24 4 水の味 (104分) *トーク・イベントがあります	25 5 ワン・マンズ・レイター (103分)	26 6 アイリス (91分)	27 7 オール・スターズ (113分)	28 8 密航者 (91分)	1 9 デーチェの旅 (95分)	11 10 失われたトランク (100分)
	2 ドゥスカ (90分) *トーク・イベントがあります	3 13 ポーランド人の結婚 (89分)	4 15 ノートレイズ、ノープレインズ (104分)	5 17 ティラミス (81分)	6 4 水の味 (104分)	7 20 アムステルダム・グローバル・ヴィレッジ (245分)	8 19 アニメーション選集2 (計88分)	1 12 フェリーチェさん (103分)
3月	9 6 アイリス (91分)	10 10 オール・スターズ (113分)	11 12 フェリーチェさん (103分)	12 14 三人のプレイヤー (92分)	13 16 私の青い鳥 (81分)	14 18 アニメーション選集1 (計81分)	15 1 ラブ・イズ・オール (120分)	2 8 ラブ・イズ・オール (120分)
	10 11 失われたトランク (100分)	11 9 デーチェの旅 (95分)	12 13 ポーランド人の結婚 (89分)	13 5 ワン・マンズ・レイター (103分)	14 3 ドゥーニャ&デージー (96分)	15 2 ドゥスカ (90分)	16 15 ノートレイズ、ノープレインズ (104分)	17 2 ドゥスカ (90分)

■ 作品によって開映時間が異なりますのでご注意ください。

■ トーク・イベントのお知らせ

▶ 2月24日(火)3:00pm  
『ドゥーニャ&デージー』  
上映前の舞台挨拶・上映終了後のトーク  
ゲスト:レオンティーン・ベティート  
(『ドゥーニャ&デージー』プロデューサー)

▶ 2月24日(火)7:00pm  
『ドゥスカ』  
上映終了後のトーク  
ゲスト:ヘーネ・ベルグッツ  
(『ドゥスカ』『パニシング』主演俳優)

▶ 2月25日(水)3:00pm  
『ラブ・イズ・オール』  
上映終了後のトーク  
ゲスト:ヨラム・リウルセン  
(『ラブ・イズ・オール』監督)

小ホール(地下1階)

[京橋映画小劇場] No. 13  
NFC所蔵外国映画選集  
アメリカ映画史研究②  
[Kyobashi-za] No. 13  
A Survey of American Film History Part 2:  
From the National Film Center Collection  
協力:ワーナー・ブラザーズ、ハリウッド・クラシックス  
2009年2月20日(金)~3月8日(日)  
※金・土・日曜日のみの上映

● 詳細は当該チラシをご覧ください。

展示室(7階)

[企画展]  
無声時代ソビエト映画ポスター展  
東京国立近代美術館フィルムセンター所蔵(袋一平  
コレクション)より  
Soviet Film Posters in the Silent Era  
主催:東京国立近代美術館フィルムセンター  
京都国立近代美術館  
【第2期】 2月3日(火)~3月1日(日)  
【第3期】 3月3日(火)~3月29日(日)  
※月曜日は休室

● 詳細は当該チラシをご覧ください。

[常設展]

企画展に併設  
展覧会 映画遺産  
—東京国立近代美術館フィルムセンター・コレクションより—  
The Japanese Film Heritage  
— From the Non-film Collection of the National Film Center —

図書室カレンダー

赤字は休室日

2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

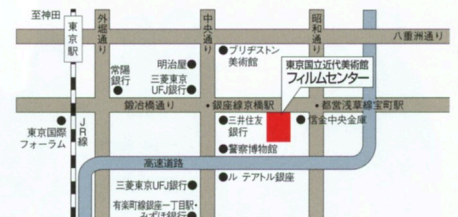
図書室(4階)

開室=火曜日~土曜日(午後0時30分~午後6時30分)/入室  
は午後6時まで) 閉室=休館日および日曜日・祝日

2階受付では、「NFCニューズレター」(隔月刊)を販売しています。これは、フィルムセンターのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルム・アーカイブやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。



東京国立近代美術館フィルムセンターは、国際フィルム・アーカイブ連盟(FIAF)の正会員です。FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。



フィルムセンター 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:  
東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分  
都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分  
東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分  
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ:ハロウダイヤル03-5777-8600  
NFCホームページ:  
<http://www.momat.go.jp/>  
NFC携帯電話ホームページ:  
<http://www.momat.go.jp/nfc/k/>

